

子育て支援センター

●開館日 月曜日～金曜日
●利用料 無料
10時～15時30分
☎0982(72)4511
※ごまごまな感染症の影響により閉館になる場合があります。

9/29 しずの先生とわらべうた

一度は歌ったことがあるわらべうた。廣渡しずの先生を講師に迎え、わらべうた(音楽)の楽しさだけでなく、子どもが発達する上での歌遊びやリズムの大切さ、家族の絆などについて学びました。



9/27 足形でお月見作品

中秋の名月を前に、子どもの足形を使った作品づくりをしました。まんまるお月さまに足形を上手に利用したうさぎを描き、お団子シールを張り付けるなどして“お月見うさぎ”の完成。子どもの成長記録としても楽しめる作品となりました。



ななみ 大賀 菜々美ちゃん



なな 佐藤 凧ちゃん



つばき 井植 椿くん



りょうたろう 角田 怜太郎くん

たかちほの宝

令和4年2・3月生まれ

※1歳6か月検診で保護者の許可を得て、撮影・掲載しています。



そらひ 大村 空陽くん

R3.12月生まれ



ましる 工藤 茱白ちゃん



ゆうと 佐藤 佑飛くん



かなめ 安在 奏芽ちゃん



ゆい 橋本 唯くん

■あなたの年代を教えてください(✓をつけてください)

- 10代 20代 30代 40代
- 50代 60代 70代 80代以上

■広報紙を読んだ感想やご要望を教えてください

■町へのご意見や質問、要望など何でも書いてください

ご協力ありがとうございました。内容を広報紙で紹介させていただく場合があります(その場合はペンネームを表記します)。個人情報は質問などの回答以外には利用しません。

図書館から本のお知らせ



農家が教える 竹やぶ減らし
農文協 編
全国の竹林面積は約42haとも言われ、各地で荒廃や拡大をし、獣害の温床にもなっている。そんな竹林を整備や活用し稼ぎに変える知恵と技が詰まった1冊。

ベストエッセイ2023

日本文藝家協会 著
日々の雑感、考察、失敗談から、亡くなられたあの方への追悼文まで。2022年に新聞・雑誌等の媒体に発表された中から選りすぐった、ベスト・アンソロジー。



おひとりさま日和
大崎 梢・岸本 葉子ほか 著
私を楽しませるのは、私。好きな居場所で好きなこと、好きな自分で。6人の実力派女性作家陣が書き下ろした「静謐な暮らしの中の喜び」、珠玉の短編集。

令和5年秋季全国火災予防運動

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とするものです。
期間 令和5年11月9日(木)～15日(水)までの7日間
全国統一標語 『火を消して 不安を消して つなぐ未来』
☎西臼杵広域行政事務組合消防本部 ☎0982-82-2900

住宅防火いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③こたろを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやこたろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器は、定期的に作動確認をしましょう！